

令和6年4月26日

【照会先】

社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室

室長補佐 佐藤 隆 (内線2890)

係 長 山口 健心 (内線2874)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(6812)7848

報道関係者 各位

ホームレスの実態に関する全国調査（概数調査）結果について

厚生労働省では、令和6年1月、ホームレスの自立の支援等に関する施策の策定及び実施に資するため、「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」（平成14年法律第105号。以下「法」という。）第2条に規定するホームレスを対象とする調査「ホームレスの実態に関する全国調査（概数調査）」を実施し、その結果を取りまとめましたので公表します。

なお、令和6年能登半島地震による被害の状況等を鑑みて、石川県については調査を実施していないため、今回の結果は石川県を除いて集計しています。

この調査は、法に基づき、地方公共団体の協力を得て実施し、今回で19回目となります。

【調査結果のポイント】

- (1) ホームレスが確認された地方公共団体は、217市区町村であり、前年度と比べて17市区町村（▲7.3%）減少している。
- (2) 確認されたホームレス数は、2,820人（男性2,575人、女性172人、不明73人）であり、前年度と比べて245人（▲8.0%）減少している。
- (3) ホームレス数が最も多かったのは大阪府（856人）である。次いで多かったのは東京都（624人）、神奈川県（420人）である。
なお、東京都23区及び指定都市で全国のホームレス数の約8割を占めている。
- (4) ホームレスが確認された場所の割合は、令和5年から大きな変化は見られなかった。
（「都市公園」25.2%、「河川」22.6%、「道路」23.8%、「駅舎」6.2%、「その他施設」22.2%）

詳細は別添「ホームレスの実態に関する全国調査（概数調査）結果」をご覧ください。

【調査概要】

調査方法	市区町村による巡回での目視調査
調査対象	法第2条に規定する「ホームレス」
調査実施期間	令和6年1月

令和6年4月26日

【照会先】

社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室

室長補佐 佐藤 隆 (内線2890)

係 長 山口 健心 (内線2874)

(代表電話) 03(5253)1111

ホームレスの実態に関する全国調査（概数調査）結果

調査概要

1. 調査目的

ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法(平成14年法律第105号。以下「法」という。)及びホームレスの自立の支援等に関する基本方針(令和5年7月31日厚生労働省・国土交通省告示第1号)に基づき実施される施策の効果を継続的に把握することを目的とする。

2. 調査客体

法第2条に規定する「都市公園、河川、道路、駅舎その他の施設を故なく起居の場所とし、日常生活を営んでいる者」

3. 調査方法

市区町村による巡回での目視調査

4. 調査実施時期

令和6年1月

5. 調査事項

- ・男女別ホームレス数
- ・場所別ホームレス数(「都市公園」「河川」「道路」「駅舎」「その他施設」の5区分に分類)

6. その他

令和6年能登半島地震による被害の状況等を鑑みて、石川県については調査を実施していないため、今回の結果は石川県を除いて集計している。

調査結果の概要

1. 全国のホームレス数

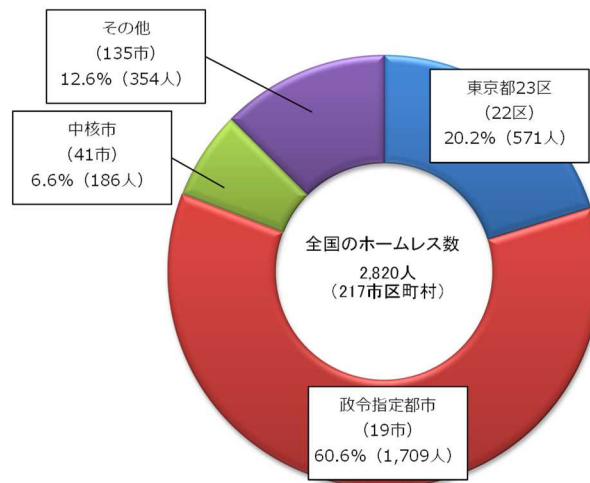
	男	女	不明	合計	差引増▲減
令和2年	3,688	168	136	3,992	▲ 563 (▲ 12.4%)
令和3年	3,510	197	117	3,824	▲ 168 (▲ 4.2%)
令和4年	3,187	162	99	3,448	▲ 376 (▲ 9.8%)
令和5年	2,788	167	110	3,065	▲ 383 (▲ 11.1%)
石川県を除く(※1)	(2,786)	(167)	(110)	(3,063)	
令和6年(※2)	2,575	172	73	2,820	▲ 245 (▲ 8.0%) (▲243) (▲7.9%) (※3)

※1：令和6年と比較するために、石川県を除いた46都道府県の数値である。

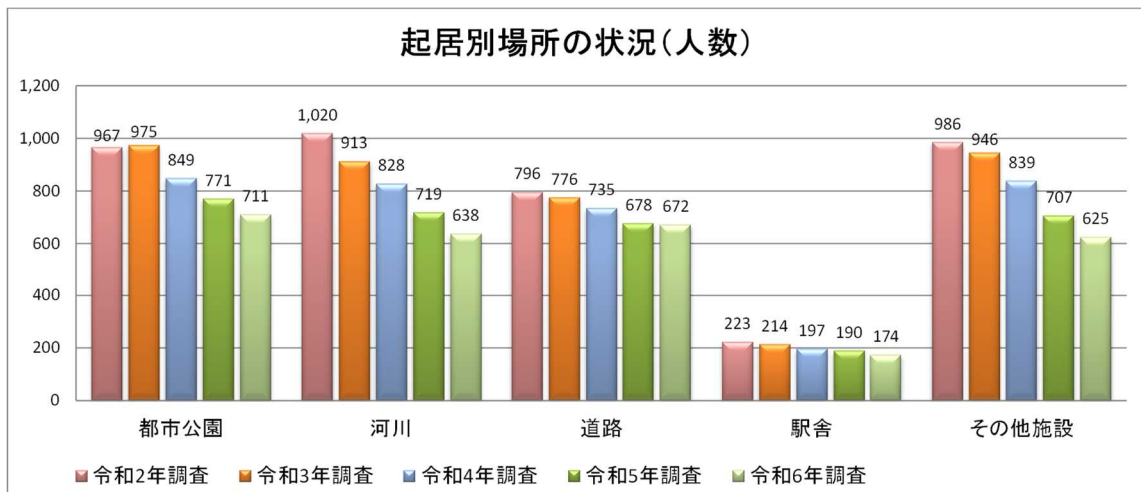
※2：能登半島地震の影響により調査を実施していない石川県を除いた数値である。

※3：※1と※2を比較した数値である。

2. 全国のホームレスの分布状況



3. 場所別のホームレス数



※令和6年は能登半島地震の影響により調査を実施していない石川県を除いた数値である

調査結果の詳細

1. 全国のホームレス数

調査の結果、ホームレスが確認された地方公共団体は、1,741 市区町村のうち 217 市区町村（令和5年調査では 1,741 市区町村のうち 234 市区町村）であった。

全国のホームレス数（表1）は合計 2,820 人であり、うち男性が 2,575 人、女性が 172 人、不明が 73 人となっている。（目視による調査のため防寒具を着込んだ状態等により性別が確認できない者を「不明」としている。）

増減については、令和5年調査と比較すると、245 人（▲8.0%）減少した。

なお、令和6年能登半島地震による被害の状況等を鑑みて、石川県については調査を実施していないため、今回の結果は石川県を除いて集計している。

表1 全国のホームレス数

	男	女	不明	合計	差引増▲減
令和2年	3,688	168	136	3,992	▲ 563 (▲ 12.4%)
令和3年	3,510	197	117	3,824	▲ 168 (▲ 4.2%)
令和4年	3,187	162	99	3,448	▲ 376 (▲ 9.8%)
令和5年	2,788	167	110	3,065	▲ 383 (▲ 11.1%)
石川県を除く（※1）	(2,786)	(167)	(110)	(3,063)	
令和6年（※2）	2,575	172	73	2,820	▲ 245 (▲ 8.0%) (▲243) (▲7.9%) (※3)

※1：令和6年と比較するために、石川県を除いた 46 都道府県の数値である。

※2：能登半島地震の影響により調査を実施していない石川県を除いた数値である。

※3：※1と※2を比較した数値である。

2. 都道府県別のホームレス数

各都道府県の状況（表2）については、37 都道府県でホームレスが確認され、ホームレス数が最も多かったのは、大阪府 856 人であり、次いで東京都 624 人、神奈川県 420 人となっている（青森県、岩手県、秋田県、山形県、新潟県、奈良県、鳥取県、山口県、長崎県では確認されず）。石川県を除いた令和5年調査と比較すると、46 都道府県のうち、減少が見られた 27 都道府県で計 261 人減少、増加が見られた 10 県で計 18 人増加、9 県が同数（0 人の県含む）であった。

また、減少数については、多い順に福岡県 50 人減、東京都 37 人減、神奈川県 34 人減であった。

表2 都道府県別のホームレスの数

都道府県	R6年調査			計	R5年調査	R6-R5 増▲減	R4年調査	R3年調査	R2年調査
	男	女	不明						
北海道	21	5	8	34	35	▲ 1	35	36	32
青森県	0	0	0	0	1	▲ 1	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	1	▲ 1	0	2	3
宮城県	66	6	8	80	88	▲ 8	89	77	74
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	4	0	1	5	9	▲ 4	6	10	14
茨城県	5	0	2	7	13	▲ 6	13	17	18
栃木県	12	1	3	16	16	0	19	17	22
群馬県	11	0	0	11	10	1	11	21	18
埼玉県	99	3	5	107	109	▲ 2	130	145	152
千葉県	98	12	11	121	126	▲ 5	130	136	145
東京都	583	41	0	624	661	▲ 37	770	862	889
神奈川県	399	21	0	420	454	▲ 34	536	687	719
新潟県	0	0	0	0	0	0	1	9	10
富山県	6	0	0	6	4	2	5	4	3
石川県	-	-	-	-	2	-	3	3	7
福井県	1	0	0	1	0	1	0	1	1
山梨県	2	1	0	3	1	2	2	3	2
長野県	4	0	0	4	0	4	0	2	2
岐阜県	2	0	0	2	3	▲ 1	4	6	13
静岡県	30	3	2	35	47	▲ 12	49	49	62
愛知県	82	8	20	110	136	▲ 26	136	157	181
三重県	2	1	0	3	2	1	6	5	13
滋賀県	1	0	0	1	0	1	0	0	0
京都府	32	4	5	41	58	▲ 17	59	54	57
大阪府	816	39	1	856	888	▲ 32	966	990	1,038
兵庫県	42	5	4	51	52	▲ 1	75	100	94
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	1
和歌山県	5	0	2	7	9	▲ 2	11	12	10
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
島根県	1	0	0	1	0	1	0	0	0
岡山県	12	0	0	12	8	4	10	16	16
広島県	18	2	0	20	23	▲ 3	27	23	32
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	2
徳島県	2	0	0	2	2	0	5	3	5
香川県	4	0	0	4	5	▲ 1	5	4	3
愛媛県	2	0	0	2	4	▲ 2	2	3	3
高知県	2	0	0	2	2	0	4	3	0
福岡県	149	14	0	163	213	▲ 50	248	268	260
佐賀県	4	0	0	4	7	▲ 3	8	11	9
長崎県	0	0	0	0	1	▲ 1	0	1	1
熊本県	2	0	0	2	6	▲ 4	9	15	13
大分県	2	0	0	2	1	1	3	3	3
宮崎県	2	0	0	2	3	▲ 1	4	3	2
鹿児島県	8	1	0	9	14	▲ 5	16	13	11
沖縄県	44	5	1	50	51	▲ 1	51	52	52
合計	2,575	172	73	2,820	3,065	▲ 245	3,448	3,824	3,992

※令和6年は能登半島地震の影響により調査を実施していない石川県を除いた数値である。

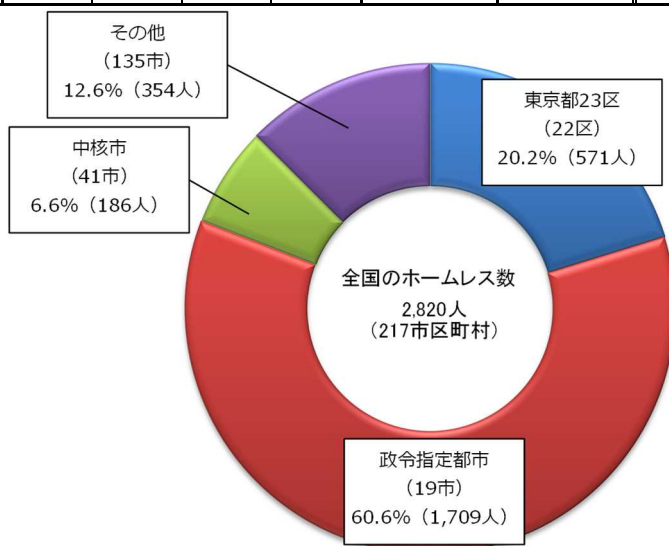
3. 東京都 23 区及び指定都市別のホームレス数

東京都 23 区及び指定都市の状況 (表 3) については、合計が 2,280 人であり、全国のホームレス数の 8 割を占めている。令和 5 年調査と比較すると計 136 人 (▲5.6%) 減少した。

各市区別の増減については、増加数の多い順に、岡山市 6 人増、さいたま市 5 人増、神戸市 3 人増、減少数の多い順に、福岡市 38 人減、東京都 23 区 33 人減、大阪市 21 人減であった。

表 3 東京都 23 区及び指定都市のホームレスの数

政令指定等	R6 年調査				R5 年調査	R6-R5 増▲減	R4 年調査	R3 年調査	R2 年調査
	男	女	不明	計					
東京都 23 区	533	38	0	571	604	▲ 33	703	800	818
札幌市	18	5	8	31	30	1	30	34	30
仙台市	65	6	8	79	84	▲ 5	88	76	70
さいたま市	33	2	0	35	30	5	31	29	31
千葉市	28	4	0	32	30	2	30	32	33
横浜市	222	16	0	238	247	▲ 9	285	378	381
川崎市	116	4	0	120	132	▲ 12	161	182	214
相模原市	6	1	0	7	8	▲ 1	11	14	16
新潟市	0	0	0	0	0	0	0	9	10
静岡市	3	1	1	5	6	▲ 1	6	11	13
浜松市	12	2	1	15	17	▲ 2	17	11	14
名古屋市	54	4	19	77	78	▲ 1	84	98	116
京都市	29	4	5	38	55	▲ 17	54	51	52
大阪市	782	37	1	820	841	▲ 21	923	943	982
堺市	6	0	0	6	9	▲ 3	8	9	13
神戸市	24	0	0	24	21	3	36	45	41
岡山市	10	0	0	10	4	6	8	10	9
広島市	13	1	0	14	14	0	19	17	24
北九州市	44	6	0	50	57	▲ 7	56	50	58
福岡市	98	8	0	106	144	▲ 38	182	193	184
熊本市	2	0	0	2	5	▲ 3	5	8	11
合計	2,098	139	43	2,280	2,416	▲ 136	2,737	3,000	3,120



4. 中核市別のホームレス数

中核市の状況(表4)については、合計が186人であり、全国のホームレス数の6.6%を占めている。令和5年調査と比較すると48人(20.5%)減少した。各市の増加については、増加数の多い順に船橋市6人増、那覇市3人増、川越市2人増であった。減少については、減少数の多い順に豊橋市9人減、東大阪市7人減、鹿児島市6人減であった。

表4 中核市別のホームレスの数

都市名	R6年調査				R5年調査	R6-R5 増▲減	R4年調査	R3年調査	R2年調査
	男	女	不明	計					
函館市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旭川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森市	0	0	0	0	1	▲1	0	0	0
八戸市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
盛岡市	0	0	0	0	1	▲1	0	2	2
秋田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島市	3	0	0	3	4	▲1	2	3	6
郡山市	1	0	1	2	3	▲1	2	3	5
いわき市	0	0	0	0	2	▲2	2	4	3
水戸市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇都宮市	6	0	3	9	13	▲4	13	13	19
前橋市	2	0	0	2	3	▲1	3	4	3
高崎市	3	0	0	3	2	▲1	3	11	9
川越市	2	0	2	4	2	▲2	3	2	2
川口市	11	1	0	12	17	▲5	20	27	23
越谷市	2	0	0	2	1	▲1	1	4	2
船橋市	11	6	0	17	11	▲6	11	12	18
柏市	2	0	3	5	7	▲2	6	4	2
八王子市	4	0	0	4	5	▲1	3	1	3
横須賀市	4	0	0	4	6	▲2	4	10	5
富山市	1	0	0	1	3	▲2	1	3	2
金沢市	-	-	-	-	0	-	0	0	4
福井市	1	0	0	1	0	▲1	0	0	0
甲府市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野市	0	0	0	0	0	0	0	1	0
松本市	1	0	0	1	0	▲1	0	0	0
岐阜市	0	0	0	0	0	0	1	2	6
豊橋市	5	2	0	7	16	▲9	10	15	15
岡崎市	6	0	0	6	8	▲2	8	13	16
一宮市	3	0	0	3	3	0	3	3	4
豊田市	1	0	0	1	2	▲1	3	3	2
大津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊中市	3	0	0	3	3	0	3	2	2
吹田市	0	1	0	1	2	▲1	1	1	1
高槻市	0	1	0	1	1	0	1	1	0
枚方市	0	0	0	0	1	▲1	1	2	3
八尾市	1	0	0	1	1	0	1	2	2
寝屋川市	2	0	0	2	2	0	2	0	0
東大阪市	2	0	0	2	9	▲7	8	10	9
姫路市	2	1	2	5	9	▲4	10	10	6
尼崎市	9	1	1	11	10	▲1	13	27	28
明石市	1	0	0	1	1	0	1	0	0
西宮市	3	2	0	5	6	▲1	6	6	5
奈良市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山市	5	0	2	7	8	▲1	9	10	9
鳥取市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
松江市	1	0	0	1	0	▲1	0	0	0
倉敷市	1	0	0	1	3	▲2	1	5	5
呉市	1	0	0	1	2	▲1	2	2	1
福山市	4	1	0	5	6	▲1	6	4	5
下関市	0	0	0	0	0	0	0	0	2
高松市	1	0	0	1	1	0	1	1	1
松山市	1	0	0	1	2	▲1	0	2	2
高知市	2	0	0	2	2	0	4	2	0
久留米市	5	0	0	5	9	▲4	7	22	14
長崎市	0	0	0	0	0	0	0	0	1
佐世保市	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分市	2	0	0	2	1	▲1	2	2	2
宮崎市	0	0	0	0	1	▲1	2	1	1
鹿児島市	6	1	0	7	13	▲6	14	11	11
那覇市	31	3	0	34	31	▲3	33	32	32
合計	152	20	14	186	234	▲48	224	292	288

※令和6年は能登半島地震の影響により調査を実施していない石川県を除いた数値である。

5. 起居別場所のホームレス数

起居別場所の状況（表5）については、いずれの場所で減少している。各場所の割合は、令和5年から大きな変化は見られなかった。

表5 起居別場所のホームレス数

	R6年調査 人数(割合)	R5年調査 人数(割合)	R6-R5 増▲減	R4年調査 人数(割合)	R3年調査 人数(割合)	R2年調査 人数(割合)
都市公園	711 (25.2%)	771 (25.2%)	▲ 60 (▲ 7.8%)	849 (24.6%)	975 (25.5%)	967 (24.2%)
河川	638 (22.6%)	719 (23.5%)	▲ 81 (▲ 11.3%)	828 (24.0%)	913 (23.9%)	1,020 (25.6%)
道路	672 (23.8%)	678 (22.1%)	▲ 6 (▲ 0.9%)	735 (21.3%)	776 (20.3%)	796 (19.9%)
駅舎	174 (6.2%)	190 (6.2%)	▲ 16 (▲ 8.4%)	197 (5.7%)	214 (5.6%)	223 (5.6%)
その他の施設	625 (22.2%)	707 (23.1%)	▲ 82 (▲ 11.6%)	839 (24.3%)	946 (24.7%)	986 (24.7%)
合計	2,820 (100.0%)	3,065 (100.0%)	▲ 245 (▲ 8.0%)	3,448 (100.0%)	3,824 (100.0%)	3,992 (100.0%)

※令和6年は能登半島地震の影響により調査を実施していない石川県を除いた数値である。

